



<https://www.tutitokaze.com/>

<https://www.instagram.com/koedofarm/>

2021.7.25号



親子で畑で遊ぼう！

第4回 7/17

7月17日、親子で畑で遊ぼう第4回が無事開催されました。この日は梅雨明けした翌日でいきなりの猛暑となりました。体が暑さに慣れていないので、熱中症には十分気を付けながら3ヶ月ぶりのこえどファームを楽しみました。

本日のメイン作業はナスとミニトマトの収穫、そして草とり、草取り、草取り…



今年の梅雨は雨が多くて、病気になってしまったナスがいくつもありました。ミニトマトは水分を含みすぎて割れてしまったものが多く、色づいていても半分くらいは食べられなかったかもしれません。思うほど収穫できなかつた方はお許してください。暑い夏が始まり、ナスは元気を取り戻すはず。トマトは甘みがグッと増します。夏休み中にぜひ収穫に来てください。最後にみんなでマリーゴールドの草取りをして、この日の畑仕事は終了です。

畑で遊ぼうが再開でき、暑くてへろへろだったけど、みんなで一緒に収穫したり草取りしたり…、本当に楽しかったです。

畑で遊ぼうが始まって今年でなんと16年目。これまでいろんな野菜を育ててきましたが、16年目にして初めてみんなで枝豆が収穫できるぞ！と意気込んでいたのですが、いきなりの猛暑。

枝豆を育てているおひさま農場まで歩いて行って収穫して、また歩いて帰ってくると体がもちません。で、収穫はスタッフに任せ、子どもたちはいらぬ葉っぱや莖を切り取る作業をして持ち帰りました。初枝豆のお味はいかがだったかな？



お昼を食べたら、今年度初めてのクワガタ教室。先生はお馴染みのくわがたお父さんと奥村照明さんです。ひと言にクワガタと言っても、ノギリクワガタ、コクワガタ、ヒラタクワガタ、ミヤマクワガタ、オオクワガタなど日本にはたくさんのクワガタが生息しています。この日はオキナワヒラタクワガタ、本土ヒラタクワガタ、オオクワガタなどの成虫とヒラタクワガタの卵や幼虫などを観察しました。私の小さい頃はそこら中に雑木林があり、早起きしてクワガタをよく採りに行ったものです。雑木林は住宅に代わり今は見る影もなく、子供たちにとって身近な場所で自然のクワガタと出くわす機会が減ってしまったのは残念です。コロナで遠出も難しいかもしれませんが、ぜひ自然のクワガタを探しに行ってみてください。



次のクワガタ教室は11月を予定しています。ヒラタクワガタやオオクワガタの幼虫をプレゼントできるかも??

さて、次回ですが、まん延防止等重点措置に川越が追加されました。これまでなら中止のご連絡を差し上げたところですが、今回から市の方針が変更され、十分な感染対策をすれば開催できることになりました。ですので、次回8月7日は予定通り、夏休み恒例のスイカ割り大会を開催します。コロナ対策を万全にして、あとはスイカが大きく育つのを祈るのみ。

裏面に、夏のこえどファームを楽しく安全に過ごすための注意事項が書いてありますので、必ずお読みください。

親子で畑で遊ぼう！ 第5回

8月7日(土) 10:00~12:00

スイカ割り大会

持ち物：帽子、手袋、長靴、タオル、飲み物
ハサミ、Myバックほか

畑で過ごすときの注意事項

夏になるとキャンプや登山にでかける人が増え、マダニに噛まれたというニュースを見かけるようになります。マダニはシカやイノシシなどの野生動物が暮らす自然環境が豊かな場所に多く生息していますが、民家の裏山、やぶ、草むらなどにも生息していることがあり、都内の公園でも生息が確認されています。マダニに噛まれると重症熱性血小板減少症候群などの感染症を引き起こすことがあり注意が必要です。そこで、マダニだけでなく蚊やブユなどから身を守るため、夏のレジャーやクワガタ採り、こえどファームでの注意点をお知らせします。

①服装は長袖・長ズボン・靴下

半袖の時はアームカバーなどで肌の露出をなくす。半ズボン、素足、サンダル履きは厳禁。

②長袖長ズボンが難しい子どもたちは、出来る限り肌を出さないような服装。素足、サンダルは厳禁。

③アレルギーが心配なれば虫よけスプレーを使う。成分にイカリジンと書いてあれば小さな子どもでも安心して使えます。濃度が高いと（15%）効果長持ち。服の上からスプレーしても効果があるのでまんべんなくかける。

④マダニに噛まれているのに気が付いたら自分で取ろうとせず、急いで皮膚科や外科で診てもらおう。

畑でハーブを育てよう！

7月10日(土) 今年も藍の叩き染めをしました。前日の天気予報では雨だったので今月もスタッフのみの活動となりました。カッター板、木の板などにラップを置きその上に素材(今回は綿のフキン)を乗せ藍の葉っぱを置き、さらにラップを重ねます。今年はラップ破れ防止のためにトレーシングペーパーその上に重ねてハンマーで叩きました。叩いた後で30分ほどビニール袋の中で寝かせます。待っている間にハーブ畑の管理をしました。9月の講座で使うハーブを収穫し、草むしりをするのでハーブ見本園のようになりました。ひとつひとつのハーブが語りかけてくるようです。収穫など終えてから、叩き染めに戻り水、石鹸で洗いました。洗っていると葉っぱの色から青っぽくなっていきます。葉っぱの輪郭から叩く、裏まで染まっているか確認することで美しく染めあがっていました。ハーブたちに癒された楽しいひとときでした。(坂上)






畑でハーブを育てよう！第4回

8月7日(土) 10:00~12:00

ハーブウォーター

持ち物：飲み物、タオル

8月のこえどファーム

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 畑をみながら楽しむ	4	5 	6 畑をみながら楽しむ アグリチャレンジ	7 親子で畑で遊ぼう 畑のハーブを育てよう
8	9	10 畑をみながら楽しむ	11	12	13	14 順延日
15	16 	17 畑をみながら楽しむ	18	19	20 畑をみながら楽しむ アグリチャレンジ	21
22	23	24 畑をみながら楽しむ	25	26	27 畑をみながら楽しむ アグリチャレンジ	28
29	30	31 畑をみながら楽しむ				

◆編集なんてしてないけど編集後記◆

今年も月下美人が咲いた。一夜限りで人は儚いと言うけれど、あの妖艶な美しさと甘く優雅な香りに、儚さは微塵も感じられない。むしろ強い意志や秘めた情熱を感じるのである。(ま)

発行 特定非営利活動法人 土と風の舎

〒350-1124 埼玉県川越市新宿町 6-14-10

TEL.049-248-9485 FAX.049-248-9486

E-mail.tutitokaze@arion.ocn.ne.jp